

令和5年度
学校評価アンケート
結果報告



郡山市立富田東小学校

令和５年度 郡山市立富田東小学校 学校評価報告書

重点目標	努力目標		R3	R4	R5	R4とR5の比較	自己評価	考察・今後の取り組み				
確かな学力の育成（知）	①基礎・基本の確実な定着 ・終末段階での定着問題の実施と評価	教職員	3.60	3.79	3.91	○	0.12	B	○基礎・基本の確実な定着のために、学習内容をより定着する練習時間を確保した。また、全国学力学習状況調査や県学力テスト等から児童の実態を適切に評価し、指導方法の改善や補充学習につなげることができた。今後、上位の児童の児童がさらに学びたいと学習意欲を湧き立てるような授業も展開していきたい。 ○主体的・対話的に学ぶ態度を育成するために、年間を通して授業改善に努めた。特に児童の探求心を揺り動かす学習課題の設定や解決の見通しを持たせるための場の設定を実践できるように研修を深めた。 ○スタディーサプリやドリルプラネットなどICT教材を積極的に活用した。子どもたちの生きる力の育成を目指すために、子どもたち相互の学びをつないだり、学び合いを深めたりする授業を推進した。 ○家庭学習を習慣化させるために「家庭学習スタンダード」を推進した。富田中学校と連携し、義務教育9年間を見通して家庭学習の習慣を身に付けられるように、今後とも各家庭と連携して活用を図ってきたい。			
		保護者	3.83	3.95	3.97	○	0.02					
		児童	3.98	3.79	4.02	◎	0.23					
	②主体的・対話的に学ぶ態度の育成 ・見通しと探求心を持たせる学習課題の工夫 ・学び合いに導く教師のコーディネート	教職員	3.43	3.54	3.67	○	0.13					
		保護者	3.81	3.89	3.85	▽	-0.04					
		児童	4.04	3.77	4.08	◎	0.31					
	③思考力・判断力・表現力等の育成 ・学習した知識・技能を活用する活動の設定	教職員	3.33	3.54	3.69	○	0.15					
		保護者	3.83	3.94	3.90	▽	-0.04					
		児童	3.94	3.62	3.99	◎	0.37					
	④学習習慣の確立 ・「東っ子家庭学習スタンダード」の実施	教職員	3.68	3.77	3.84	○	0.07					
保護者		3.77	3.77	3.76	▽	-0.01						
児童		4.23	3.94	4.14	○	0.20						
平 均	教職員	3.51	3.66	3.78	○	0.12						
	保護者	3.81	3.89	3.87	▽	-0.02						
	児童	4.05	3.78	4.06	◎	0.28						
豊かな心の育成（徳）	⑤道徳科の授業の充実 ・指導過程・板書の工夫 ・評価に生かす記録の累積 ・授業参観の実施	教職員	3.62	3.53	4.30	◎	0.77	B	○一人一人の思いを受け入れ、互いに認め合いながら温かい人間関係の中で学校生活を送れるように、各学級が学級づくりを実践した。課題や問題が生じた際には、学年や学校全体で連携を蜜にとり、組織として対応した。 ○豊かな心を育てる土台作りとして、道徳の授業改善に努めた。特に、授業展開の工夫や板書の構造化、児童の心の揺れ動きを把握し価値づけるための評価の累積と工夫には学校全体で取り組んだ。 ○保護者との信頼関係構築のために、5月と12月に教育相談を実施した。保護者とのコミュニケーションを密にすることで、共通認識のもと児童の教育に当たることができた。 ○あいさつの定着については、学校と家庭、地域が連携し、同一歩調で実践していくべきではあるが、確かな定着にはまだまだ時間がかかる。今後も、校舎内外でも気持ちの良い挨拶が進んでできるように継続して指導していきたい。 ○感染症対策も峠を越え、できる限り以前の教育活動に戻すよう努めた。次年度も保護者の理解と協力を得ながら、日常の活動や行事、体験活動を生かして自立や協力の態度を養ってきたい。			
		保護者	3.74	3.88	3.93	○	0.05					
		児童	4.33	3.39	4.30	◎	0.91					
	⑥体験活動等を通しての道徳性の育成 ・清掃・奉仕活動 ・宿泊学習・見学学習	教職員	3.80	3.90	3.82	▽	-0.08					
		保護者	3.88	3.99	4.03	○	0.04					
		児童	4.44	4.17	4.40	◎	0.23					
	⑦家庭と連携した心の教育の推進 ・あいさつの励行と推進	教職員	3.34	3.56	3.62	○	0.06					
		保護者	3.83	3.81	3.85	○	0.04					
		児童	4.23	4.15	4.22	○	0.07					
	⑧学級経営の充実 ・認め合い、高め合う学級力の向上 ・一人一人の居場所づくり ・教育相談の充実	教職員	3.78	3.85	4.09	◎	0.24					
		保護者	4.18	4.22	4.27	○	0.05					
		児童	4.41	4.23	4.43	○	0.20					
	平 均	教職員	3.64	3.71	3.96	◎	0.25					
		保護者	3.91	3.98	4.02	○	0.04					
		児童	4.35	3.99	4.34	◎	0.35					
	健やかな体の育成（体）	⑨体育の授業の指導の充実 ・運動身体づくりプログラム ・場の細分化による運動量確保	教職員	3.74	3.82	3.80	▽			-0.02	B	○安全教育については、今年度も大きな事故やけが等がなく、安全に過ごすことができた。校外生活でも交通事故防止や不審者被害防止について、交通安全教室や避難訓練を実施するとともに、緊急時メール発信を行い子どもたちの安全確保に努めてきた。 ○運動身体づくりプログラムを体育授業の前半に位置づけ、体力の向上に取り組んだ。運動の場の細分化による運動量の確保により、今後も授業改善に努めていきたい。 ○体力テストの結果から、運動能力評価がD～Eの児童の割合が多い。次年度、体育の授業改善と共に日常から運動に親しむ教育活動を検討したい。同様に、肥満率も高く、自己の健康管理と食育教育の実践を検討したい。
保護者			4.12	4.14	4.17	○	0.03					
児童			4.22	4.22	4.41	○	0.19					
⑩健康教育の推進 ・専門的指導の充実 ・基本的な生活習慣の確立		教職員	3.43	3.71	3.66	▽	-0.05					
		保護者	3.87	3.98	3.90	▽	-0.08					
		児童	4.30	4.24	4.29	○	0.05					
⑪安全教育の推進 ・自他と生命の尊重 ・安全な生活を営む実践的な態度の育成		教職員	3.61	3.82	3.91	○	0.09					
		保護者	4.17	4.24	4.23	-	-0.01					
		児童	4.49	4.49	4.51	○	0.02					
平 均		教職員	3.60	3.78	3.79	○	0.01					
	保護者	4.02	4.12	4.10	▽	-0.02						
	児童	4.34	4.32	4.40	○	0.09						
その他の教育活動	⑫地域に信頼される学校づくり ・教職員の資質向上 ・教職員の不祥事防止 等	教職員	3.88	3.77	4.04	◎	0.27	B	○昨年度よりもタブレットの活用した授業が充実した。授業では思考ツールを活用して個人や学級全体の思考を整理したり、個々の学びを全体で共有し交流した上で考えを深めたりすることができた。今後も校内で優れた実践を共有しながら、教職員の研修をさらに深め、授業の改善に努めていきたい。 ○複数の特別支援学級を配置する本校として、組織的に特別支援教育の実践に努めることができた。特に、児童の発達課題等に応じて個別指導計画を作成し、合理的な配慮の下に児童の実態に応じた支援を実践することができた。また、7学級が合同で朝の会を実施したり体育を実施したりすることで、児童一人一人の思いに即した学習を実践できた。			
		保護者	4.00	4.08	4.08	-	0.00					
	⑬近隣学校・地域との連携 ・小中一貫教育の推進 ・富田中学校区幼・小・中との連携 ・教育環境パワーアップ事業活用 ・学校評議員・PTAとの一層の連携強化 等	教職員	3.44	3.62	3.64	○	0.02					
		保護者	3.84	3.91	3.92	○	0.01					
	⑭どの子どもも居る存分学べる環境づくり ・ICT教材の充実 ・学習環境の整備・充実 等	教職員	3.66	3.58	3.64	○	0.06					
		保護者	3.73	3.89	3.85	▽	-0.04					
	平 均	教職員	3.66	3.66	3.77	○	0.12					
		保護者	3.86	3.96	3.95	▽	-0.01					
	特別的教育課程に基づく教育	⑮英語表現科の学習を通して、英語で楽しくコミュニケーションを図る態度を育むことができたか。（1～2年） 4段階で評価実施	教職員	3.62	3.59	3.87	◎			0.28	B	○英語表現科の授業では、AETと連携し児童が楽しくコミュニケーションすることができる授業の実践に努めた。また、国際理解教育の観点から授業を通して、国際社会に生きる日本人としての自覚や、異文化を尊重しようとする心情の育成に努めた。 ○プログラミング学習では、mbotやレゴマインドストーンを活用し、論理的に考える体験を積んでいる。ICT支援員の支援を受け、より良い授業の実践を行うことができた。今後も指導力の向上に努めたい。
			保護者	3.39	4.00	4.26	◎			0.26		
児童			3.60	3.49	4.00	◎	0.51					
⑯プログラミング学習を通して、論理的な思考力を育むことができていくか。（3～6年） 4段階で評価実施		教職員	3.03	2.97	3.31	◎	0.34					
		保護者	3.35	4.17	4.45	◎	0.28					
		児童	3.39	4.02	4.03	○	0.01					

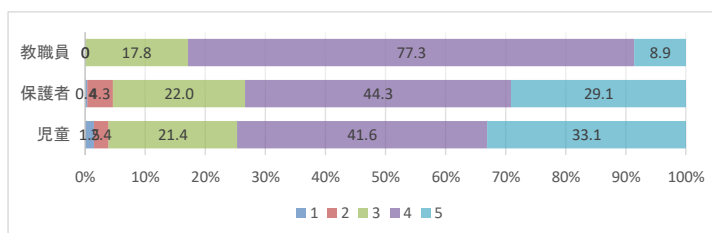
教職員、保護者、児童アンケートについて：質問項目 ①～⑭は5段階評価（5…十分に達成、4…おおむね達成、3…どちらとも、2…あまり、1…ほとんど）※

質問項目 ⑭と⑮は4段階評価（4…十分に達成、3…おおむね達成、2…あまり、1…ほとんど）※

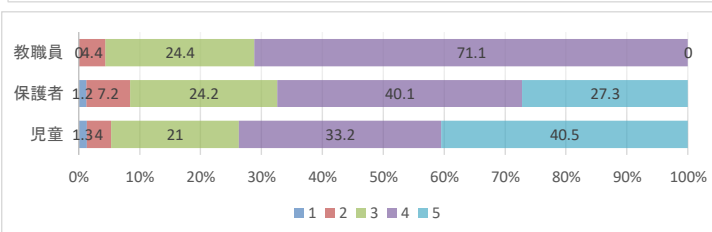
自己評価は3段階評価：質問項目①～⑭は、評価平均が4以上…A（十分達成）、3以上…B（課題は残るがおおむね達成）、3未満…C（要改善）※

質問項目⑭と⑮は、評価平均が3.2以上…A（十分達成）、2.4以上…B（課題は残るがおおむね達成）、2.4未満…C（要改善）※

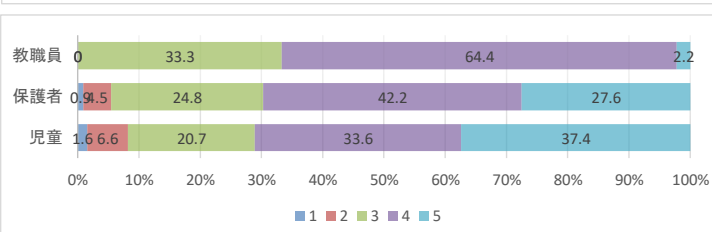
①基礎・基本の確実な定着 (%)					
	1	2	3	4	5
教職員	0	0	17.8	77.3	8.9
保護者	0.4	4.3	22.0	44.3	29.1
児童	1.5	2.4	21.4	41.6	33.1



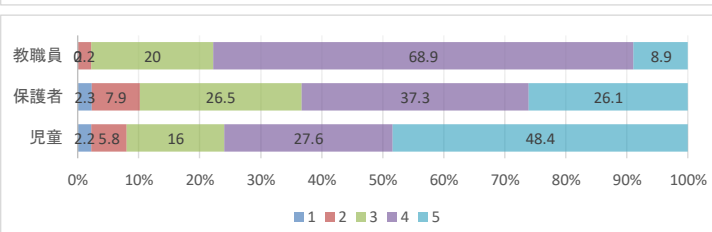
②主体的・対話的に学ぶ態度の育成 (%)					
	1	2	3	4	5
教職員	0	4.4	24.4	71.1	0
保護者	1.2	7.2	24.2	40.1	27.3
児童	1.3	4	21	33.2	40.5



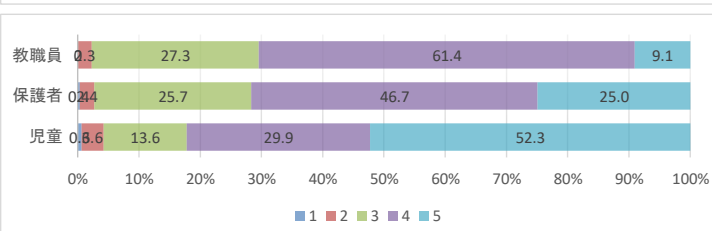
③思考力・判断力・表現力等の育成 (%)					
	1	2	3	4	5
教職員	0	0	33.3	64.4	2.2
保護者	0.9	4.5	24.8	42.2	27.6
児童	1.6	6.6	20.7	33.6	37.4



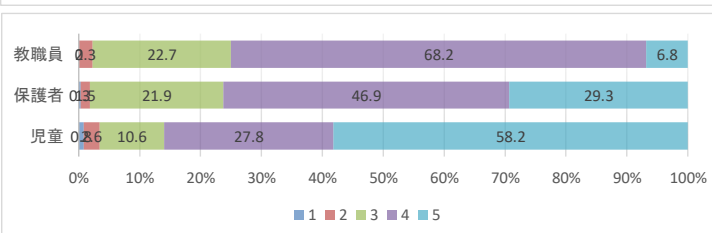
④学習習慣の確立 (%)					
	1	2	3	4	5
教職員	0	2.2	20	68.9	8.9
保護者	2.3	7.9	26.5	37.3	26.1
児童	2.2	5.8	16	27.6	48.4



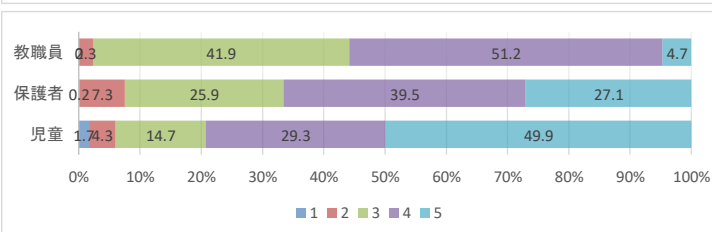
⑤道徳科の授業の充実 (%)					
	1	2	3	4	5
教職員	0	2.3	27.3	61.4	9.1
保護者	0.4	2.4	25.7	46.7	25.0
児童	0.6	3.6	13.6	29.9	52.3



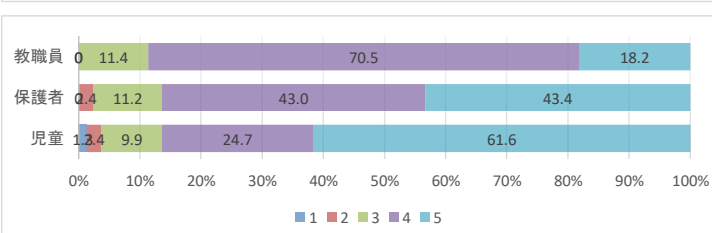
⑥体験活動等を通しての道徳性の育成 (%)					
	1	2	3	4	5
教職員	0	2.3	22.7	68.2	6.8
保護者	0.3	1.5	21.9	46.9	29.3
児童	0.8	2.6	10.6	27.8	58.2



⑦家庭と連携した心の教育の推進 (%)					
	1	2	3	4	5
教職員	0	2.3	41.9	51.2	4.7
保護者	0.2	7.3	25.9	39.5	27.1
児童	1.7	4.3	14.7	29.3	49.9

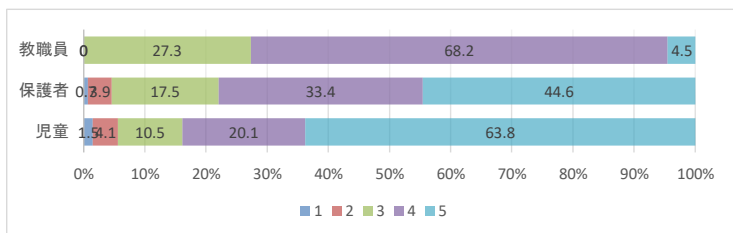


⑧学級経営の充実 (%)					
	1	2	3	4	5
教職員	0	0	11.4	70.5	18.2
保護者	0	2.4	11.2	43.0	43.4
児童	1.3	2.4	9.9	24.7	61.6



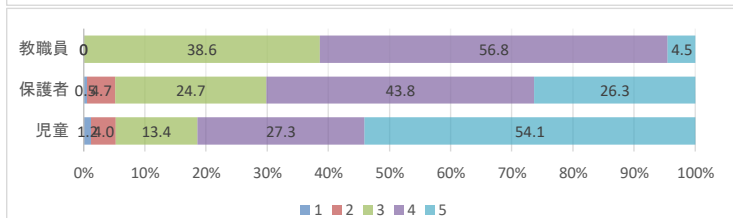
⑨ 体育の授業の指導の充実 (%)

	1	2	3	4	5
教職員	0	0	27.3	68.2	4.5
保護者	0.7	3.9	17.5	33.4	44.6
児童	1.5	4.1	10.5	20.1	63.8



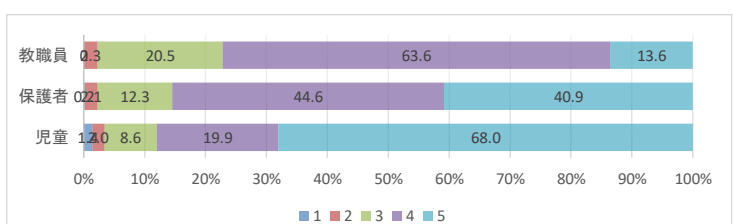
⑩ 健康教育の推進 (%)

	1	2	3	4	5
教職員	0	0	38.6	56.8	4.5
保護者	0.5	4.7	24.7	43.8	26.3
児童	1.2	4.0	13.4	27.3	54.1



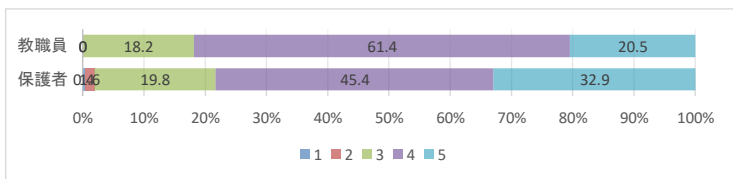
⑪ 安全教育の推進 (%)

	1	2	3	4	5
教職員	0	2.3	20.5	63.6	13.6
保護者	0.2	2.1	12.3	44.6	40.9
児童	1.4	2.0	8.6	19.9	68.0



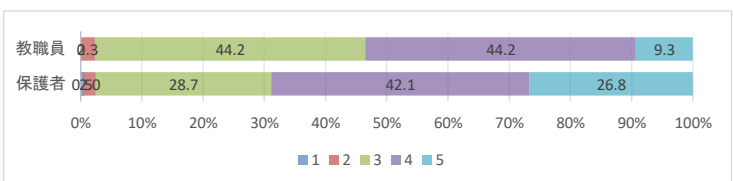
⑫ 地域に信頼される学校づくり (%)

	1	2	3	4	5
教職員	0	0	18.2	61.4	20.5
保護者	0.4	1.6	19.8	45.4	32.9



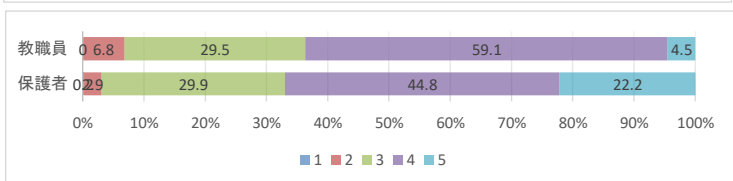
⑬ 近隣学校・地域との連携 (%)

	1	2	3	4	5
教職員	0	2.3	44.2	44.2	9.3
保護者	0.5	2.0	28.7	42.1	26.8



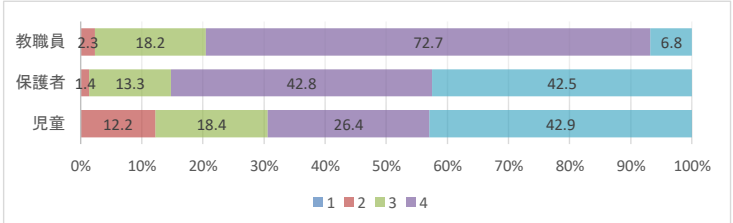
⑭ どの子どもも思う存分学べる環境づくり (%)

	1	2	3	4	5
教職員	0	6.8	29.5	59.1	4.5
保護者	0.2	2.9	29.9	44.8	22.2



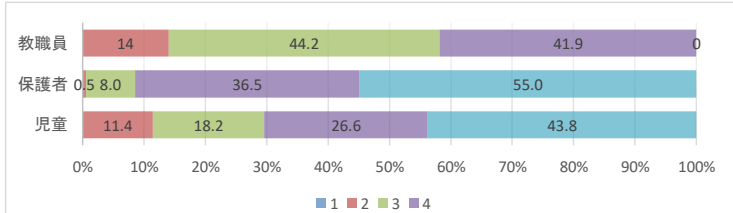
⑮ 英語表現科の学習 (%)

	1	2	3	4
教職員		2.3	18.2	72.7
保護者		1.4	13.3	42.8
児童		12.2	18.4	26.4



⑯ プログラミング学習 (%)

	1	2	3	4
教職員		14	44.2	41.9
保護者		0.5	8.0	36.5
児童		11.4	18.2	26.6



令和5年度 郡山市立富田東小学校 教職員アンケート結果

重点目標	努力目標	令和4年	令和5年	増減
確かな学力の育成 (知)	① お子さんは、学校の学習内容を確実に身に付けている。	3.79	3.91	0.12
	② お子さんは、学校の学習に進んで取り組んでいる。	3.54	3.67	0.13
	③ お子さんは、学校で学習した知識を活用して問題に取り組んでいる。	3.54	3.69	0.15
	④ お子さんは、家庭学習の習慣ができています。	3.77	3.84	0.08
豊かな心の育成 (徳)	⑤ お子さんは、学校の道德の授業を通して道德性が育っている。	3.53	3.80	0.27
	⑥ お子さんは、学校の体験活動等を通して道德性が育っている。	3.90	3.82	▲ 0.08
	⑦ お子さんは、あいさつができる。	3.56	3.62	0.06
	⑧ お子さんは、クラスの友達と仲良く生活している。	3.85	4.09	0.24
健やかな体の育成 (体)	⑨ お子さんは、学校の体育の授業に進んで取り組んでいる。	3.82	3.80	▲ 0.02
	⑩ お子さんは、規則正しい生活習慣を身に付けている。	3.71	3.66	▲ 0.05
	⑪ お子さんは、けがや交通事故等に気をつけて生活している。	3.82	3.91	0.09
その他の教育活動	⑫ 学校は、信頼される学校づくりに努めている。	3.77	4.04	0.28
	⑬ 学校は、近隣学校・地域と連携した教育活動を進めている。	3.62	3.64	0.03
	⑭ 学校は、思う存分学べる環境づくりに努めている。	3.58	3.64	0.07
全学年	○お子さんは学校で楽しく英語の学習をしている。	3.59	3.87	0.28
3～6年	○お子さんは学校で楽しくプログラミング学習をしている。	2.97	3.31	0.34

令和5年度 郡山市立富田東小学校 保護者アンケート結果

重点目標	努力目標	令和4年	令和5年	増減
確かな学力の育成 (知)	① お子さんは、学校の学習内容を確実に身に付けている。	3.95	3.97	▲ 0.01
	② お子さんは、学校の学習に進んで取り組んでいる。	3.89	3.85	▲ 0.04
	③ お子さんは、学校で学習した知識を活用して問題に取り組んでいる。	3.94	3.90	▲ 0.04
	④ お子さんは、家庭学習の習慣ができています。	3.77	3.76	▲ 0.01
豊かな心の育成 (徳)	⑤ お子さんは、学校の道德の授業を通して道德性が育っている。	3.88	3.93	0.05
	⑥ お子さんは、学校の体験活動等を通して道德性が育っている。	3.99	4.03	0.04
	⑦ お子さんは、あいさつができる。	3.81	3.85	0.04
	⑧ お子さんは、クラスの友達と仲良く生活している。	4.22	4.27	0.05
健やかな体の育成 (体)	⑨ お子さんは、学校の体育の授業に進んで取り組んでいる。	4.14	4.17	0.03
	⑩ お子さんは、規則正しい生活習慣を身に付けている。	3.98	3.90	▲ 0.08
	⑪ お子さんは、けがや交通事故等に気をつけて生活している。	4.24	4.23	▲ 0.00
その他の教育活動	⑫ 学校は、信頼される学校づくりに努めている。	4.08	4.08	0.01
	⑬ 学校は、近隣学校・地域と連携した教育活動を進めている。	3.91	3.92	0.01
	⑭ 学校は、思う存分学べる環境づくりに努めている。	3.89	3.85	▲ 0.03
全学年	○お子さんは学校で楽しく英語の学習をしている。	4.00	4.26	0.26
3～6年	○お子さんは学校で楽しくプログラミング学習をしている。	4.17	4.45	0.28

令和5年度 郡山市立富田東小学校 児童アンケート結果

重点目標	努力目標	令和4年	令和5年	増減
確かな学力の育成 (知)	① お子さんは、学校の学習内容を確実に身に付けている。	3.79	4.02	▲ 0.01
	② お子さんは、学校の学習に進んで取り組んでいる。	3.77	4.08	0.30
	③ お子さんは、学校で学習した知識を活用して問題に取り組んでいる。	3.62	3.99	0.37
	④ お子さんは、家庭学習の習慣ができています。	3.94	4.14	0.20
豊かな心の育成 (徳)	⑤ お子さんは、学校の道徳の授業を通して道徳性が育っている。	3.39	4.30	0.91
	⑥ お子さんは、学校の体験活動等を通して道徳性が育っている。	4.17	4.40	0.23
	⑦ お子さんは、あいさつができる。	4.15	4.22	0.06
	⑧ お子さんは、クラスの友達と仲良く生活している。	4.23	4.43	0.20
健やかな体の育成 (体)	⑨ お子さんは、学校の体育の授業に進んで取り組んでいる。	4.22	4.41	0.18
	⑩ お子さんは、規則正しい生活習慣を身に付けている。	4.24	4.29	0.06
	⑪ お子さんは、けがや交通事故等に気をつけて生活している。	4.49	4.51	0.02
その他の教育活動	⑫ 学校は、信頼される学校づくりに努めている。			
	⑬ 学校は、近隣学校・地域と連携した教育活動を進めている。			
	⑭ 学校は、思う存分学べる環境づくりに努めている。			
全学年	○お子さんは学校で楽しく英語の学習をしている。	3.49	4.00	0.51
3～6年	○お子さんは学校で楽しくプログラミング学習をしている。	4.02	4.03	0.01

学校へ頂いたご意見にお応えします。

(すべてのご質問に回答はしかねますが、集約してご返答します。)

- **コロナ禍のことを考えると来年度も人数制限や分散などの対応をしていただけると安心です。**
→ コロナ感染はまだ若干ありますが、5 類に移行したことでインフルエンザと同様の対応となります。ただし、本校では児童数も多く、校庭や校舎、体育館等十分な広さを確保できないことから人数制限を設けさせていただく場合があります。ご理解の程よろしくお願いします。
- **事故があった場合は事故の詳細や(場所や何年生など)、コロナやインフルなどで学級閉鎖などあった場合、学校で流行している時もメールいただけると、子どもに指導や管理もしやすいかなと思いました。**
→ マチコミを使って各ご家庭に御連絡していますが、今後も、必要な情報は迅速に連絡できるように努めますのでよろしくお願いします。
- **東原方面から通学していますが、通学路の雪かきを近隣住民にご協力頂けないかと思っています。呼びかけやボランティアなど方法はないでしょうか。**
→ 通学路の安全確保に日頃から感謝申し上げます。地域からそのような声が上がリ、ご協力いただけると幸いです。方部子ども会などで話題に出していただけると実現可能かと思ひます。
- **給食後の歯磨きの習慣化を望みます。**
→ 歯みがき指導は効果的かと思ひますが、児童数に対して、水道の確保が難しい状況です。現在ところでは見合わせています。ご理解ください。
- **給食着の柔軟剤の匂いがきつすぎて、困っています。自宅で洗っても、匂いが取れないほどきついです。共有して使うものなので、保護者のみなさんに配慮して欲しいなと思ひます。**
→ 柔軟剤の好みはそれぞれ異なりますね。給食着は共用するものなので、年度当初に学年懇談会等で共通理解を図りたいと思ひます。
- **翌月の下校時間の一覧が早めに分かると大変助かります。**
→ 翌月の行事調整を少し早め、できるだけ早くお知らせできるようにしたいと思ひます。
- **行事の関係もあるかと思ひますが、お弁当の日は続かないとありがたいです。毎月の献立表に〇〇のためお弁当など、また記載してもらえると嬉しいです。**
→ 今年はお弁当の日が続いてしまい、ご迷惑をおかけしました。次年度はできる限り続かないよう配慮して参ります。また、献立表にもお弁当になる理由を明記するようにします。
- **宿題の丸つけを親に振らないでください。また、タブレットを活用も検討ください。**
→ ご意見ありがとうございます。本校では次の理由でご家庭での丸付けをお願いしています。
①宿題の意義は家庭での学習習慣を身に付けることにあります。各ご家庭で、お子さんがどのように学習しているかを確認することが学力向上につながります。
②その場で間違い等を見直し、直す習慣を身に付けることが学習の定着に結びついていることは、秋田県など学力向上の実践が顕著な県の取り組みとして紹介されています。ぜひ、お子さんの家庭での学習をみてあげて、しっかり取り組んだことをほめていただければと思ひます。
③今後、タブレットを使った家庭学習も推進していきます。タブレットを活用した学習も同様に確認願ひます。
最後に、これまでのご家庭のご協力により、本校の全国学力テスト、県学力テストは全国・県の平均を上回っています。今後ご理解の程よろしくおねがいします。

- **授業中、集中できる環境なのか、うるさくないのか等、先生方がクラスをまわっていただけたらいいのかなと思います。**
 - 学校では子どもたちが集中して学習に臨めるよう、管理職、教務部、学年、担任、特別支援コーディネーターが連携し、必要に応じて学級へ支援をしています。場合によってはご家庭との教育相談、カウンセリング等の対応も行っております。
 - 各ご家庭のご協力と下支えが必要不可欠です。ご心配な点がございましたら、遠慮なくご連絡ください。また、日頃の学級の様子もご覧いただければと思います。
 - 日々の学校生活の中で、子ども達の発達や特性に応じた支援や指導を今後も大切にしていきます。
- **共働き家庭、核家族が増えていると思います。家庭や子供達の負担にならないよう、子ども会やPTAなど、必須でない部分の活動は変更していただきたいです。**
 - PTA 活動に関しては PTA 役員さんへご連絡します。育成会（子ども会）に関しても、各方部に検討いただければと思います。
- **校外学習の際、クラス単位でバスに乗れるよう希望します。**
 - コロナ禍においては補助金が出ていたため各学級単位でバスを確保できましたが、補助金が出ない場合、5 学級でも 4 台しか確保できないことがあります。その際にはクラスの枠を外して乗車する場合もあります。できるだけ子どもたちにとって楽しい活動になるよう配慮します。
- **スマートフォンの使い方の約束について、家庭に周知してほしいです。また、外部から講師を招聘して保護者自身も情報モラルについて学ぶ機会もあった方がよいのではないのでしょうか。**
 - スマートフォンを学校に持ってくる際の使い方の約束に関しては、冬休みのお便りと一緒に配付させていただきました。学校としても指導を重ねていきます。また、PTA の講習会も PTA の方で検討できるよう連絡します。ご家庭内の使用については、家庭内で十分に話し合ってください、トラブルのないようにお願いします。
- **行事が少なく感じて友達の顔もなかなか把握できないとおもっております。今後、さらに学校へ足を運ぶ機会が増えたら良いなと思います。**
 - ありがとうございます。保護者の皆さんの負担等も考慮しながら、月 1 回程度は学校に来校できるよう行事を配当していますが、内容等についても今後検討していきます。また、学校の様子はホームページや学年だより等でお伝えできるよう心がけます。
- **放課後に、補習活動・算数教室などでつますきをケアするような手厚い取り組みがあるとより良いと思っています。**
 - なるほど。貴重なご意見ありがとうございます。今後検討させていただきます。
- **体育館の修繕をしてほしい。**
 - 体育館などの設備の修繕は、市の予算で配当され、大規模改修は順番に配当されます。ご希望にかなわず申し訳ありません。遊具の整備も、順番待ちということで、引き続き、市へは要望を出したいと思います。
- **授業参観の案内が遅かったです。**
 - 申し訳ありませんでした。案内等は速くお伝えできるようにします。
- **登校班の渡り方ですが、班長・副班長さんの役割は残しつつ班旗を廃止し、横断歩道は班長に続いてそのまま一列で渡り、渡り終わったら振り返って隊列が揃うのを待つような渡り方でも十分ではないでしょうか？ 全員が一番安全に登校できる方法を採用していただきたいです。**
 - 登校班での歩行については、長年、様々な議論を経てこのような渡り方に行きついたのかと思われます。今後、各方部委員会の方や警察、地域見守り隊の方々等のご意見を頂きながら検討してまいります。

- 登校班の編制で、新年度の班編成はもちろんですが、転入出に関わる登校班の加入脱退の報告や処理も方部が行う事になっております。そういった個人情報や学校職員でもない方部役員が預かり扱って良いのか、という声が上がります。子どものために、という気持ちで引き受けて活動する役員さん達の負担も大きく、子どもたちの安全な登校は維持しつつも、班編成や維持管理については別な方法を模索する段階なのではと感じました。

→ 育成会（子ども会）の運営は、地域の団体として運営されておりますので、育成会での判断になるかと思えます。登校班もその一環として班編成を育成会で行っていただいています。育成会で地域の子どもの把握に活用しているものとしてとらえますが、今年は班編成の後回収しました。登校班編成の負担を考え、集団登校を行わない学校もありますが、これは大変大きなリスクがあると思われる。現段階でどのような対応ができるか、引き続き学校や PTA、地域の方々、育成会の皆様と検討が必要かと思えます。

- 児童数が多すぎる。

→ 本校は県内一児童数が多い学校です。そのため活気があり、学び合いや切磋琢磨できるという良さもあります。ただ、市としては「隣接区域選択制」という指定を受け、隣接する区域内の希望する学校へ就学を認めています。実際、毎年隣接する行徳、喜久田、桃見台、赤木、富田、大島へ就学しています。現在の教育環境の中で、豊かな教育を実践できるよう、今後も取り組んでいきます。

- 無記名制ではなく記名制の学校評価アンケートにしてはどうか。

→ 本校では頂いたご意見に個人的にもお答えができるよう、記名制のアンケートを実施しています。一方的な非難中傷ではなく、保護者の方々頂いた責任あるご意見に、これからも真摯に対応していきたいと考えております。もし、不安なこと、聞きたいことがあれば、遠慮なく学校までご連絡ください。

たくさんの温かいご意見も頂きました。今後の業務の励みになります。ありがとうございました。

- ・ たくさんのお子さんがある中での対応、特に一年生は本当に大変だと思いますが、今後もお世話になります。
- ・ いつもあたたかくご指導いただきありがとうございます。今後ともよろしくお願い致します。
- ・ いつも大変お世話になっております。担任の先生をはじめ、このご時世柄大変なことがたくさんあると思いますが、子供の未来のために学びの場を支えてくださってくださり、感謝しております。
- ・ いつもありがとうございます。先生方は大変な事が多いと思いますが感謝でいっぱいです。また、子供が悪い事やダメな事をした時はしっかりと叱って頂ければと思います。今後ともよろしくお願い致します。
- ・ いつもお世話になっております。担任の先生には、常に子どもに寄り添って親身になってご対応いただいていることに感謝しています。今後とも宜しくお願い致します。
- ・ いつも、お世話になっています。色々なことに挑戦する機会を作って下さり、いつも子どもたちを温かく見守って頂いており、ありがとうございます。
- ・ 子どもの学習面や生活面で心配な事があると、連絡帳を通して先生に相談させてもらいますが、お忙しい中でも丁寧にお返事を書いて下さり素早く対応して下さるので、安心して子どもを学校に通わせてあげられるなと感じています。

- ・ ホームページの「学校生活のようす」も、写真を通して子どもたちの生き生きした姿を見ることができるので、毎回更新を楽しみにしながら拝見しております。いつもありがとうございます。これからもよろしくお願い致します。
- ・ 娘は毎日元気に登校し、快適に楽しく学校生活を過ごしています。担任の先生はじめ、職員のみなさま、朝早くから夜遅くまで子供達のために本当にありがとうございます。感謝でいっぱいです。今後もよろしくお願い致します。
- ・ いつもお世話になっております。担任の先生を信頼し、楽しく学校に通えていると思います。今後ともどうぞよろしくお願い致します。
- ・ 勉強だけでなく、心の育ちに目を向けて丁寧に愛情を持って、ご指導頂いており感謝しております。練習や大会などにおいて、子供たちの健康や安全に配慮していただき本当に感謝しております。
- ・ 先生方やクラス内外のお友達と楽しく学校生活を送っています。時々登校するお友達の事も、保健室に声をかけに行き、クラスみんなで温かくサポートされていますね。一人ひとり思いやりの心が育っているなと感じています。いつもありがとうございます。
- ・ 担任の先生や学年の先生以外にも、委員会やクラブ活動などで関わって下さる先生方も一人一人の子供の良いところを認め伸ばして下さいっており感謝しております。
- ・ いつも子供がお世話になっております。日頃より子供たちの事を考えてくださる先生方のお導きで、6年間で心身ともに豊かに大きく成長することができたと感じております。

保護者の皆様からの温かいお言葉やご提案を頂き、ありがとうございました。次年度の学校運営の計画立案の参考材料として活用させていただきます。また、残りの学校生活でもすぐに対応できることは実践していきたいと思いますので、どうぞ遠慮なく学校までご連絡ください。